AVANT



2021年5月7日

各 位

会社名 株式会社アバント

代表者名 代表取締役社長 森川 徹治

(コード:3836 東証第一部)

問合せ先 取締役財務担当 春日 尚義

(TEL:03-6388-6739)

2021年6月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021 年5月7日開催の取締役会において、下記のとおり、最近の業績動向を踏まえ、2020 年8月3日に 公表をいたしました 2021 年6月期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

連結業績予想の修正

(1)2021年6月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年7月1日 ~ 2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想(A) (2020年8月3日発表)	16,110	2,330	2,330	1,561	41.53
今回修正予想(B)	16,110	2,520	2,505	1,628	43.30
増 減 額(B-A)	0	190	175	67	
増 減 率(%)	0.0	8.2	7.5	4.3	
(ご参考)前 期 実 績 (2020年6月期)	15,691	2,278	2,282	1,537	40.92

(2)修正の理由

当連結会計年度の業績予想を開示した 2020 年8月3日当時は新型コロナウイルス感染症が急速に拡大する第2波の最中にあり、国内企業の IT 投資の先送りや投資額減少の動きも見られたことから、特に当連結会計年度の上期については慎重な見通しをたてておりました。その一方でコロナ禍が引き起こした様々な社会の変化は「データに基づいた経営・意思決定」など、デジタル・トランスフォーメーション(DX)の必要性を喚起しており、当社グループの製品・サービスへのニーズはより高度なものへと変容しながら、増加傾向にあ

ります。他方、費用の面では内製比率の向上による外注費の削減に努めていることに加え、コロナ禍における適切なワークスタイルを模索した結果、交通費や水道光熱費などの一部費用を大幅に抑制することができており、当連結会計年度の期初における予想を上回る収益性の改善につながっております。これらの状況を踏まえ、2021年6月期の業績予想につきまして、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益、1株当たり当期純利益を前回予想に対して上方修正しております。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は 今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上